

奨学金： JEES・牧田甚一国際奨学金  
大 学： 立命館アジア太平洋大学  
名 前： DAO MINH HOA  
国 籍： ベトナム



2年という長い間、援助して頂けた事を大変嬉しく思います。

入学時、異国の地で学生生活を送るにあたり、言語面はもちろん、様々な問題がありました。その中でも、東南アジアと比較し、物価の高い日本で生活することは容易ではありませんでした。そこで、牧田甚一国際奨学基金が支えとなり、様々な選択肢を与えてくれました。

具体的には、授業で使用する教材やパソコンを購入し学業面で大きく活用する事ができました。さらに、地域交流プログラムを含め、様々な地に足を運ぶ事で日本についての文化や知識も徐々に身に付ける事が出来ました。私の学生生活の活力として、勉強や課外活動など多方面で活躍できた事に感謝しています。現在4回生である私は、卒業論文を作成し、就職活動を行っています。それに加え、授業のサポート役として、先生と学生のかけ橋として双方の深い学びに繋げる為、日々新しい事に挑戦しています。その中でも印象に残っている事は、前学期に参加した高校生を対象としたAPU地域交流プログラムです。プログラム内ではAPUの授業やキャンパスについて紹介することで、大分の高校生たちと交流を深め、とても楽しい時間を過ごす事ができました。また、日本に留学する目標としていた日本語能力試験1級にも合格する事ができました。

私は将来、大学生活で学んだコミュニケーション力と言語能力を活かせる仕事に就くことが夢です。大学での学びを終えたら、大学で専攻していた観光分野の知識を活かして、マーケティングに関する企業に就職し、国内外の観光の分野はもとより社会にも影響を与えられる存在になりたいです。ご期待を無駄にすることのないよう、日々努力してまいります。ご支援いただいているすべての方々に心から感謝いたします。今まで学んだ事を活かして、将来への一步を踏み出せるように日々精進します。